今町長選の争点について 町長と管理職員とのあるべき姿について

屋良朝英　議員

問 翁長町長は反戦平和、町民対話、町民が主体的に参画できる二一世紀の西原町のまちづくりの方向性を訴えながら選挙戦を展開してきた。さらには一期四年の実績が評価され二期目の当選へ繋がったと思います。その実績の中から

前町政から翁長町政では公債一七・一→一六・五％借金　七五億円→七〇億円福祉関係一六億六千万円→二三億三千万円。福祉関係は、額で、六億七千万円、率で四〇％の引き上げで、前町政との税金の使い方の違いを町民の前に明らかにしました。

そこでお伺い致します。

管理職は町長のブレーンであり、諸政策の実現に向けて意をひとつにして職務に当たる責任があると考えるが、そのことからすれば町長選に於いても町長と共にやるのが筋だと思います。ところが、管理職の中には、ナー二回町長に反対しているから、ワッターヤクビカキトーンドーという意気込みで相手候補の集票をしたようでありますがどういう意味なのか、もし落選したら辞めるという意味なのか、町長どう思いますか。

残業がいくらあったというより、超勤をする時、命令系統は守られているか。

町長 争点のはっきりしない選挙だったと感じました。誹謗中傷、事実無根の情報が乱れ飛んだ、これからくる誤解をどういうふうに解いていくのか、向う四年間町民福祉のため一生懸命頑張って、町民の理解を得て町政への信頼回復を図り町民一丸となって二一世紀の町づくりを頑張りたい。町長と管理職の問題、命令系統がはっきりしない組織は、組織にあらず、さらに組織は人だと、人は感情を持っていますが、組織の中では感情は許されないと考えています。職員の中で管理職の中で、町の方針、町民との公的に従えないとなりますと、これはいかがなものかと、選挙の結果はどうあれ決まった以上はそれに従うというのが常道だと考えておりまして、この辺については十分内部で調整し、吟味してみたいと考えております。

助役 時間外勤務手当削減はどうあるべきか、今、十一項目からなる指針を町長名で出しております。業務内容によって、やむを得ない場合に限り命令を出す。健康面も含め注意します。

こんな質問もしました。
- ◇青空野菜市の充実
- ◇特産品開発の推進
- ◇農業助成金一千万構想推進

公務員の選挙運動についての見解を問う

伊川幸子　議員

問 今回の町長選挙における公務員（役場職員）の選挙運動について見解を伺いたい。

選管委員長 選管とは管理の段階が違うので遠慮したい。

選管事務局長 委員長の仰せのとおり直接公選法の事由に該当しないので答弁は差し控えます。

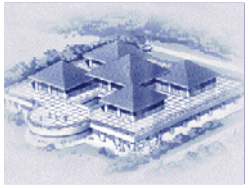
問 選管の事務局長は即ち総務課長でもありますので、総務課長として地公法第三六条（地方公務員の政治的行為の制限）をどう解釈されているか伺いたい。

総務課長 地公法第三六条は基本的に地方公務員の選挙運動について制限したもので、労働組合の運動を規制した条文ではありません。労働者の経済的な地位向上や、その目的達成の為に必要な政治活動を行うことがあり、今回の一連の役場職員の運動については組織労働者としての組合活動の一環というとらえ方で理解すれば納得いただけるというふうに考えております。

町有地を処分して図書館用地に？

問 今年度町有地を処分して図書館用地の取得と聞いていますが。

町長 町有地を処分して公共用地を取得するということであり図書館用地に充てる為に処分するということではありません。



イメージ図

問 図書館以外の公共用地とはどの様なものを予定しているのですか。

町長 庁舎建設も当然視野に入れ、ある程度想定せざるを得ないということです。

有機肥料工場とは？

問 有機農業の振興の一環として平成十六年度に堆肥工場が出来る旨の答弁がありましたが、町内のどの辺を予定し肥料は何を原資として作る予定ですか。

産業課長 北中城以南の十六市町村で作られている沖縄サトウキビ振興組合が工場を第三セクターで作ろうというもので場所は今から検討して進めていくと思う。堆肥の原資はキビの葉、家畜農家から出る糞尿、それに民間から出る残飯の三つを合わせてのものと聞いている。

選挙公約について 公平公正な選挙事務遂行 循環型社会と役場の役割

前里光信　議員

問 選挙公約について、町長は一体何年で実現できるものを公約として掲げているのか、それを示してもらいたい。

町長 選挙公約であろうが、すべての行政事務は短期的なもの、そして中期的なもの、時によっては長期的なもの、こう言うことで行政はすべての計画を立てておりますし、私の公約の中にもすぐできるもの、時間のかかるものもあります。公約したものは当然実施に向けて最善の努力を払わなければなりません。これは義務だと言うふうに認識しております。ただ行政は生き物であります。このように時代が、経済が変動する中で軌道修正はあり得ると言うふうに認識しております。ここで何年でできるかと言うような質問にはお答えできません。

問 役場の職員労組が特定の候補者を支持表明し事務所まで開いて支援している最中に公平公正を期するために両陣営から投票立合人を出してくれと要求したが、拒否した理由は何ですか。

町長 投票立合人は公益的な立場で判断せねばなりません。西原町には二ケ年前から「明るい選挙の委員会」がございます。この方々にお願いしました。

問 選管委員長、あなたは当選証書付与式で委員長あいさつの中で「私は個人的にはオナガさんに勝ってほしかった」と述べましたね。そう言う人が公平公正に業務が出来ますか。私は公平公正に業務ができないと思った時点であなたは辞職すべきじゃなかったですか。

選管委員長 どうも私の話が口づてに伝わってくると人間と言うものはとんでもない方向に行くものだとそう思います。以上です。

問 循環型社会と役場の役割についてお聞きします。今、民間ではISOと言う国際的なひとつのレベルの高い業務役割を取得し業務を一生懸命やっている。ところが役場を見てごらんなさい。第五庁舎の周辺から裏あたりまで草ボウボウ伸び放題。見本を示すべき役場が一体何ですか。管理職も0点、失格であります。

町長 これまで役場敷地につきましては不定期的に年二、三回程度清掃を行っておりました。しかしながら夏場等の雑草等の繁茂は非常に早い状況がありまして、この件については先月総務課の方で話し合いをいたしまして、定期的に行っていきたいと言うことで計画をしている最中であります。

こんな質問もしました。
- ◇町行政の継続と見直し
- ◇町及び関係団体の建物管理
- ◇町職員の質のアップの件
- ◇投票用紙の印刷はいかに
- ◇不在者投票用紙の管理
- ◇投票日の決定はいつ頃か
- ◇町職員の選挙運動について

公平・公正な町政を

長浜ひろみ　議員

問 数えきれない涙と笑顔と感動を生んで二十世紀最後のシドニーオリンピックも閉幕しました。

改めてオリンピックとは教えた師匠と学んだ弟子が生み出す夢舞台だと痛感しました。

各選手の後ろには必ずといっていいほど命懸けで指導した師匠がいます。

閉会式の旗手として金の笑顔を輝かせた女子マラソンの高橋尚子選手と小出監督もその典型でしょう。

本人やる気を引き出す指導は小出マジックと呼ばれ基本は、ほめること、どんな子でも必ず長所がある。それをほめてあげ励まし続ける、粘って粘って粘り抜くことしかありません。

監督は選手以上の情熱がなければ続けられるものではありませんと本人の弁。

これも大切なリーダーの戦いであることを思い知らされました。

ほめることは可能性を引き出すこと、やる気は本人がやろうと自覚した時にしか生まれません、そのやる気を引き出すようにするのがリーダーの役目、相手以上に情熱を持つ、又やる気を出させる賞賛や励ましの追い風を送り抜く。

そして、去る九月十七日は西原町のリーダーを決める町長選挙がありました。

わずか七〇票差で現町長が再任されました。

実質的には三十六票差と言ってもよいでしょう。

町民の半分は反対の票を投じた訳ですが、西原町のトップである自覚で公平・公正な政治を願うものです。

公約から 小中学校のクーラー設備にともなう電気料金の予算措置は。

教育長 小中学校のクーラー設置にともなう電気料金は今三千百万位かかっているので普通教室にやりますと約二倍の六千五百万位かかる予定です。

去年防衛施設庁に東中学校の全館クーラーを申請し今年度予算に調査費がつき来年調査費がついて再来年全館工事に入る予定になっております。

問 病後児保育の具体的な内容と計画病院はどこに指定するのかを伺います。

福祉課長 病後児保育は補助事業で、名称が乳幼児の健康支援一時預かり事業で補助事業があり、平成十三年度次年度に向けてこの事業がこれから県と事前協議を行っていきたいと考えています。

病院の指定する予定は、現在、小児科のほうからその支援事業として実施していきたいと要望が出ている訳で、県との事前協議の中で可能ということであればその事前協議のほうにあげていきたいと考えています。